

9月 フルーツミックス



7・8月は、水遊びや泥んこ遊び、感触遊びなど、暑さに負けず夏ならではの遊びを満喫しました。たくさん汗をかいた後は、シャワーでさっぱり！毎日着替えをする中で、一人で出来ることが増えたり、自らやろうとする意欲が見られるようになってきました。



お着替えしようね



さくらんぼ組 ・両手を交互に出し階段を昇り降りすることで、肩甲骨の発達を促進する。
・浮き輪をまたぐ動きを通して、股関節の発達を促進する。

いちご組 ・固定遊具や用具を使い、ぶら下がる、歩く、ジャンプなど様々な動きを経験し、全身の粗大運動機能を促す。

りんご組 (遊び) ・友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。
(生活) ・靴の左右を意識する。



さくらんぼ組
衣服を着替えるときには、「着替えをするよ」「足を入れようね」と次の行動を一つひとつ言葉にして伝えています。言葉と動作がつながると、手や足を自ら動かし始めます。

スポンを自分で裏返せるよ！



どっちが前かな？



りんご組
「自分でできる」という気持ちが育ってきます。衣服の裏表や前後を自分で意識できるよう、援助しています。戸外から帰って来た時や食事で衣服が汚れた時、次に何をするのか見通しを持ち、進んで着替えをしようとする姿が見られます。

あたまが出た～！



シャツに入れられるかなあ

いちご組
スポンを上げたり、服に腕を通したりと「自分でやりたい！」という気持ちが膨らんでくる時期です。子どもがやろうとしていることを大人が先回りせず、「待つ」姿勢が大切です。「お着替えができて嬉しいね」と自分で出来た喜びや、自信につながるような言葉かけをしています。



～排泄の自立に向けて～

○おむつはずし(トイレトレーニング)を始める目安は？

- ①ひとりで歩くことができる
- ②言葉が理解できてコミュニケーションがとれる
- ③おしっこの間隔が1～2時間くらい空く

○子どもの排泄のサインをとらえましょう！

おしっこやうんちが出る直前にサインを出すようになります。じっと止まって動かなくなる、場所を移動する、股を押さえるなど、その子によっていろいろなサインがあると認識し、トイレへ誘うようにします。「トイレで排泄すると気持ち良い」ということを知らせていくのが大切です。